

内 容：①サトイモ、丸系八ツ頭収穫 ②種イモ保存 ③子イモ、孫イモ分け
④農業祭準備



サトイモ、丸系八ツ頭収穫
6月6日に定植（移植）したサトイモと丸系の収穫をしました。根が張り土がついて重たい芋を3方向からスコップで掘り上げました。

サトイモ、丸系八ツ頭調整
(親イモ、子イモ、孫イモに分けました)
丸系八ツ頭は、親イモ部分で形の良い子イモを種イモとして保存します。サトイモは、子イモ、孫イモの食味がよく、親イモはコロッケなどの加工に向いています。

種イモ保存
1m程度の穴を掘り、もみ殻をしきます。その上に種イモを入れてもみ殻で覆い、シートと土をかぶせます。丸系は、根が付いた子イモをネットに入れます。サトイモは親株ごと貯蔵します（乾腐病予防）。



丸系八ツ頭
1列半（約60m、100株）
収穫量：土付き約80kg

サトイモ
1列（約40m、130株）
収穫量：土付き約150kg
今年は豊作です(^^♪

サツマイモ
農業祭で使用する紅はるか、紅あずま、安納芋は、を洗って、大中小のサイズごとに分けました。